



うちな～地本便り

令和5年新年の御挨拶



前自衛隊沖縄地方協力本部 第九代本部長
現中部方面総監部 幕僚副長

陸将補 坂田 裕樹

令和四年十二月二十三日付

沖縄県民の皆様、自衛隊沖縄地方協力本部をご支援いただいている各協力団体の皆様、沖縄地本部員の諸官、そして部員ご家族の皆様、明けましておめでとうございませう。新年の幕開けを心安らかに迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

昨年にも新型コロナウイルス感染症の影響を受けました。まだまだこれからも予断を許さない状況ではありますが、人と人との繋がりを大切にしながら、各種活動を取り戻しつつあります。今年が感染症から解放され、明るい毎日が迎えられることを願っております。

また、昨年は自衛隊沖縄地方協力本部創立五十周年の節目を迎え、記念行事を盛大に執り行うことができました。五十年前に祖国復帰とともに苦しい中で生まれ、諸先輩方の並々な努力と情熱、そして沖縄県民からのご支援・ご協力で築きあげられた半世紀の歴史を改めて認識いたしました。今年からは「新たな半世紀」を地本一丸となつて地域の皆様とともに作っていききたいと思ひます。

さて、我が国の安全保障環境は年々厳しさを増しています。今後がまったく見通せないウクライナ情勢だけでなく、中国は世界一流の軍隊を目指し、飛躍的に軍事力・軍事技術を増強・進化させ、南シナ海、東シナ海などで海洋活動を活発化させており、台湾海峡を中心に東アジアにおいては過去類をみないほど緊張感が高まっています。また、我が国では災害も頻発し、大雨・台風・地震などが激甚化しています。そのような中、国民の自衛隊に対する期待は年々大きくなっておりまひす。

わたしたち沖縄地本は、日本にとって最も重要な地域である沖縄県民の自衛隊への理解を促進し、信頼関係・協力関係をより深めるべく、人財の確保、人財の還元、予備戦力の確保、広報、自治体との連携など、日々活動をしておりまひす。隊員募集に関しては、多くのご支援・ご協力のもと、沖縄県から多くの若い力が自衛隊を目指してくれていまひす。引き続き、沖縄県出身隊員の増加と、入隊した隊員たちの幸せを追求し頑張つてまいりる所存です。

また、昨年にも協力企業の皆様などのご理解により、退職自衛官の再就職による第二の人生の充実や、予備自衛官の充足向上を図つておりまひす。引き続き、自衛官の能力を地域の皆様に還元するともひに、防衛基盤が充実するよう頑張つてまいりる所存です。

本年は石垣島に駐屯地が開設される予定となつておりまひす。これで先島諸島の防衛態勢が概ね整備されることとなりまひす。これからの重要な時期であり、地域の皆様と自衛隊がますます信頼しあひ、強固な関係を築くことができるよう「県民と自衛隊の架け橋」として頑張つてまいりまひす。

最後になりますが、昨年十二月二十三日付で、沖縄地本長から中部方面総監部幕僚副長へ異動になりました。二年四ヶ月の間皆様のご支援・ご協力いただき大変ありがとうございまひす。今後とも沖縄地本をよろしくお願ひ申し上げます。



沖繩県知事

玉城 デニー

はいさい、ぐすーよー、いいそーぐわちでーびる
新年、あけましておめでとうございます。

皆様には、気持ちも新たに、輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

自衛隊沖縄県地方協力本部におかれましては、県民の生命と財産を守る担い手となる自衛官の募集活動をはじめ、災害時等における県内自治体等との連携に御尽力いただき、深く敬意を表します。

沖縄県は、南北約400キロメートル、東西約1,000キロメートルの広大な区域に多くの島々が点在していることから、急患輸送や海難事故における捜索救助など、自衛隊の災害派遣活動は大変重要なものであると認識しております。

また、不発弾処理や危険物除去など県民の暮らしと安全を守る重責を担われ、自衛隊の存在は大変心強く、身近なものであると感じております。

さらに、昨今では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長期にわたり、医療現場が逼迫している中で、幾度となく医療支援をいただきました。

自衛隊の支援が、県民生活を守るために多大な貢献をされておられますことに、県民を代表しまして、改めて感謝申し上げます。

皆様には、今後とも「県民と自衛隊との架け橋」として、県民の理解と信頼のもと、その責務を全うされることを御期待申し上げます。

結びに、新しい年が平和でありますとともに、自衛隊沖縄地方協力本部のますますの御発展と、皆様の御健勝をお祈り申し上げます、新年の御挨拶といたします。

くとうしん、ゆたさるぐとう、うにげーさびら
今年も よろしくお願いたします。



那覇市長

知念 覚

はいさい、ぐすーよー、いいそーぐわちでーびる。

自衛隊沖縄地方協力本部の部員並びにご家族の皆様におかれましては、新たな希望と抱負に満ちあふれた新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

自衛隊沖縄地方協力本部におかれましては、市民・県民と自衛隊の懸け橋となるべく自衛官募集業務、自衛隊に関わる広報業務や災害時や有事の際の各自自治体との連絡調整等の業務に取り組まれていることと存じます。

自衛官を支える縁の下の力持ちとして、日々ご尽力されていることに對して、心から敬意と感謝の念を表します。

世界情勢の急激な変化に伴い、わが国を取り巻く安全保障環境も厳しさを増す中、自衛官の任務は、国防という国民の安全、平和を守る上でその重要性も高まっているところでございます。

また、加えて不発弾処理、救難活動や災害派遣など、自衛隊の活動は多岐にわたり、県民の生活を守るために多大な貢献をされております。このような自衛隊の任務や活動を分かりやすく伝え、有能な人材を確保

し、育成する皆さまの活動に對する重要性も同時に高まってくると思います。

本市としましては、平成三十三年度から実施している自衛官募集相談員の連名委嘱式や市公式ホームページへのバナー広告等の広報業務が、皆様の活動の一助となれば幸いです。

地本部員の皆様並びに自衛官の皆様の活動を通して築かれてきた市民・県民の信頼が、今後ますます大きくなっていくことを御期待申し上げます。

本市では、平和を希求する想いを発信し、平和の尊さを受け継いでいくまちづくりを推進しております。今後とも、本市の市政運営についてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年も我が国のみならず、世界の国々が共に恒久平和への道に向かうことを願うとともに、自衛隊沖縄地方協力本部職員並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

いっぺーにふえーでーびる。



自衛隊沖縄地方協力本部後援会



会長 宮田 勇

あけましておめでとうございます。
後援会会員の皆様をはじめ、沖縄地方協力本部及び協力諸団体の皆様、謹んで新春の喜び申しあげます。
旧年中は沖縄地本後援会に対する格段のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、未だに新型コロナウイルス感染症の猛威は国内外においても依然予断を許さない状態が続いております。このような、あらゆる活動に制限を受ける中、自衛隊は日々訓練に精励されており国際的にも高い評価を受けていることから、国内外での活動に対する国民の信頼、期待は一段と高まっております。

また、自衛官募集においては、少子化・高学歴化に伴う対象者の減少により、厳しい状況が続いていると伺っております。今後とも皆様方のより一層のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。
最後になりましたが、自衛隊沖縄地方協力本部の益々のご発展と皆様のご健勝とご多幸を祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年1〜3月の出来事



採用予定者激励会(那覇)



沖縄県から大勢の若人が入隊しました



採用予定者激励会(石垣)



採用予定者激励会(宮古)

沖縄県防衛協会



会長 國場 幸一

新年明けましておめでとうございます。
自衛隊沖縄地方協力本部の皆様には、ご家族共々希望と抱負に満ちあふれた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

皆様方のご努力により、自衛官への応募者獲得もここ数年順調に推移する中、新たな防衛態勢の確立を目指し、与那国島に続く宮古島へ新たな警備部隊の配備、さらに本年は八重山地区への新たな警備隊受け入れも地元理解を得て順調に開始される等大いなる成果を上げておられるのは、誠に喜ばしく頼もしい限りです。
沖縄周辺の安全保障環境が年々その厳しさを増す中、自衛隊の本来の任務である防衛・警備はもとより、緊急患者空輸や不発弾処理等、国民・県民の安心・安全の確保のためには自衛隊の多様な諸活動を支える多くの優秀な人材の確保が今こそ必要であると感じています。及ばずながら当防衛協会のみならず関係する協力団体と一致して「国の守り」を支える優秀な隊員の確保に今後も協力を惜しまない所存です。
結びに新しい年におきましても自衛隊沖縄地方協力本部が本部長を中心に、一丸となつてのご活躍と今後益々のご発展を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



会長 平田 善彦

自衛隊沖縄地方協力本部及び同後援会の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご健勝にて新年を迎えられたことをお慶び申し上げます。

昨年は、隊員募集・再就職支援・広報業務、更には沖縄地方協力本部の創立五十周年記念行事と多岐にわたる業務を、本部長以下全部員が一致団結し多大な成果を挙げたことをご喜び申し上げます。

今年三月に予定される石垣島の駐屯地開設は、「沖縄県民の理解と協力を得ること」を主眼とする沖縄地方協力本部の永年の活動成果であり、防衛基盤充実への多大な貢献に敬意を表します。さて、私も沖縄県隊友会は、昨年六月、自衛隊の沖縄配備五十周年の記念事業として、初めて「叙勲受章（防衛功労）を祝う会」を主催しました。本会は、南西航空方面隊司令官谷嶋空将はじめ陸海空の各部隊長、自衛隊協力団体の会長等のご参加を頂き、部隊長等との懇談、記念写真の撮影、式典・祝賀会食を行い、叙勲受章者（十一名）の自衛隊での功績を称え祝福しました。この際、地元紙に開催広告を掲載し、自衛隊の一端を県民へ周知も図りました。

今年も沖縄県隊友会は、「県民と自衛隊の架け橋」として、「叙勲受章を祝う会」をはじめ各種事業を通じて、防衛省・自衛隊の活動を支援し協力して参ります。

最後に、沖縄県隊友会が活動できるのは、これもひとえに沖縄地方協力本部のご支援ご協力があることと感謝申し上げます。本部長を始め、部員皆さまのさらなる飛躍と発展を祈念申し上げて、新年の挨拶といたします。

募集出陣式



令和4年4～6月の出来事

「ONE TEAM」で頑張りよう！



予備自衛官等協力事業所大臣認定証交付

2022 DR Ambassador



広報大使 林 夏鈴



広報大使 中沢 初絵



会長 古門 茂夫

新年あけましておめでとうございます。自衛隊沖縄地方協力本部の皆様には、ご家族共々希望に満ちた晴れやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。沖縄県自衛隊家族会は、「沖縄県出身の自衛隊員家族相互の親睦を図り、団結して自衛隊を支援し、併せて自衛隊の発展に努力し、我が国の防衛に貢献すること」を目的に昭和四十四年に発足しました。今後も家族会は隊員に最も身近な存在であることに誇りを持ち、力を合わせて、自衛隊を支え家族会活動に邁進する所存であります。

さて、「新型コロナウイルス」が日本中に感染拡大しましたが、ようやく終息の気配が感じられます。「コロナ禍」で自衛隊は十分な訓練が出来ず大変苦労があったと思います。また、与那国、石垣宮古と新しい部隊ができて島嶼の守りが最優先になるのではないかと思います。家族会は自衛隊採用予定者激励会、入隊式、成人者のお祝い等を支援して行きたいと思っております。

令和五年は「新型コロナウイルス」が国内から撲滅して健康で平常の生活に戻る年になる事を祈っております。最後に、自衛隊沖縄地方協力本部長を始め、隊員の皆様の更なる飛躍と発展を祈念申し上げます。

沖縄県自衛隊募集相談員連合会



会長 渡久山 光宏

新年あけましておめでとうございます。
自衛隊沖縄地本協力本部をはじめ陸海空自衛隊及び各協力団体の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私も沖縄県自衛隊募集相談員連合会は自衛隊員の募集及び広報活動等、少しでも自衛隊沖縄地本協力本部のお役に立てるよう活動しております。昨年は、沖縄県祖国復帰五十年の節目の年であり、それはまた沖縄県民とともに歩んできた自衛隊沖縄地本協力本部創立五十年の年でもありました。

皆様方のご支援により新型コロナウイルス禍、少子化の影響を受けながらも募集業務に多大な成果を上げられたことを心より感謝申し上げます。

さて、目まぐるしく変化する国際情勢の中、我が国及び我が沖縄県の安全保障環境は益々厳しい状況となっております。

国民の生命と財産を守ることはもとより緊急患者空輸や不発弾処理等、自衛隊の果たす役割は大きくなっています。

平和はただではありません。そしてそれを維持していくことは大変な努力が要ります。

「国防」という崇高な任務と使命を持った「防人」である自衛隊の活動を一人でも多くの方に知っていただき、一人でも多くの優秀な人材を確保するために皆様により一層のご理解とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

最後に平和の有り難さに感謝しつつ、自衛隊沖縄地本協力本部長をはじめ隊員の皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げ新年の挨拶と致します。

3年振りに開催された三自衛隊統一募集広報

令和4年7～9月の出来事

第2級賞状受賞！



令和3年度の部務運営において優秀な成果を収め、沖縄地本として受賞しました。

2級賞詞を受賞した広報官砂川2空曹（右）



また、卯年は「兎の登り坂」ということわざもあるように、能力を遺憾なく発揮できる年です。地域との懸け橋となり県民の皆様が安心・安全に貢献する沖縄地方協力本部が、思う存分実力を発揮され、ますますご成長されます事をご期待申し上げます。

結びに、本部長を中心とする沖縄地方協力本部の皆様をはじめとする協力諸団体の皆様の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス禍による影響が残る中、ロシアによるウクライナ侵略が行われ、現在も国際社会が結束して対応している状況であります。この様な状況においても、沖縄地方協力本部におかれましては、地方協力本部の任務である募集業務及び就職支援業務並びに予備自衛官等業務に邁進され、多くの成果を積み重ねてこられました。

当協力会といたしましては、会創立十九年目を迎えるに当たり、任務に邁進し国民の期待に応え続けてこられた退職自衛官の皆様への雇用促進、そして昨年も増して協力会の更なる活性化を図っていく所存です。



会長 上原 勇人

沖縄県自衛隊退職者就職支援協力会

自衛隊沖縄地方協力本部 広報大使
株式会社 ポケット代表取締役



ママドル

中沢 初絵

うちなり地本だよりをお読みになられてる皆様、明けましておめでとうございます！謹んで新年のお慶びを申し上げます。

沖縄本土復帰五十周年、地本創立五十周年の節目の年に、令和四年度広報大使として就任させて戴き、防衛省・自衛隊の皆様の仕事や活動を県内外の皆様にSNSやメディア等を通して発信させていただいております。

陸空海部隊の訓練や研修、防衛大学校視察、護衛艦見学研修、記念行事、なはーとでの第十五旅団音楽演奏会ゲスト出演では、皆様とゆいゆいを歌わせていただき大変思い出に残っています！また、航空自衛隊F15戦闘機滑走路走行体験は、主演トム・クルーズのトップガン マーベリックの気分を体験させて戴き、感謝の気持ちで皆様に伝えました！広報大使任期中、地本の皆様と連携を取り、広報業務の発信、お手伝いを頑張っております！どうぞ応援宜しくお願い致します。

アフターコロナの新しい年が、平和で明るく笑顔多き年となりますように、皆様の御健勝と御多幸を祈念申し上げ御挨拶とさせていただきます！

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



予備自衛官永年勤続表彰



防災監意見交換会



専修学校インターナショナルデザインアカデミー自衛官募集ポスター優秀作品感謝状贈呈式

自衛隊沖縄地方協力本部 広報大使

ミスユニバースティ2022沖縄代表



林 夏鈴

新年あけましておめでとうございます。自衛隊沖縄地方協力本部の皆様、並びにご家族の皆様におかれましては、新たな希望と抱負に満ちあふれた新春を迎えられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

私は、昨年の令和四年五月に沖縄地方協力本部自衛隊広報大使を拝命いたしました。広報活動を行うにあたり、沖縄県民の理解と協力を得ることを主眼として部務を運営され、今まで知らなかった取り組み、任務や活動等を知る機会がたくさんありました。これからも広報大使として沖縄地方協力本部と県民の架け橋となり、若い世代のみならず多くの方々に沖縄県の地域活性化や防衛省・自衛隊の任務・活動をさらに理解していただくために、少しでもお役に立てるよう広報活動をして参りたいと思います。

結びに、新しい年が平和で実りある年になることを願いますとともに、本部長をはじめとする皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

令和4年10月12月の出来事

自衛隊沖繩地方協力本部



副本部長
倉田 智之

二〇二三年の年頭にあたりまして、新春のご挨拶を申し上げます。昨年は、自衛隊沖縄地方協力本部の活動に対し格別なるご支援ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の蔓延に悩まされる中、沖縄地方協力本部創立五十周年を迎え、今年には新たな半世紀に向かっての第一歩を踏み出します。今後も多くの問題や様々な困難が待ち受けているとは思いますが、明るく楽しく前向きに任務達成に向け沖縄地方協力本部一同前進して参りたいと思います。

自衛隊と地域の皆様との「架け橋」という役割を担う沖縄地方協力本部は、各協力会皆様のご支援と沖縄に所在する各部隊のご協力を賜りながら職員一丸となつて精一杯頑張る所存でございますので本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

創立50周年記念事業



創立記念行事にも
多くの方に足を運んで
いただきました。



沖縄配備50周年を
記念し切手を作成し
ました。

元西部方面總監
番匠氏



沖縄の今と昔、そして未来へと話が展開した防衛講演会



沖縄県隊友会
名誉顧問 石嶺氏



自衛隊沖繩地方協力本部
総務課長 蛸原 茂

うちなく！地本便り読者の皆様、新年あけましておめで
とうございます！
旧年中は皆様からの温かいご支援、ご協力を賜り、大
変ありがとうございます。

総務課員一同は沖繩地本の自衛官募集、広報、自衛官就職援助、予備自衛官業務の推進のため、引き続き部務運営基盤の充実に努めてゆく所存です。

本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願いいたします。



自衛隊沖繩地方協力本部
渉外補佐官 樋口 智志

明けましておめでとうございます、
関係者皆様におかれましては健やかな年明けをお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年八月に着任以来、昨年の皆様のご支援、ご協力のおかげをもちまして着実に事業を進めることができました。心より御礼申し上げます。

さて、昨年十二月には、新たな防衛計画の大綱等の戦略三文書が策定され、新たな時代を迎えました。令和五年三月には、石垣駐屯地の開設を予定し、また本年度は防衛計画の大綱等に表示される各種政策を日本の平和と安定的発展のため、着実に進めなければなりません。これは防衛省・自衛隊関係者だけではなく、各種自治体関係者や関係協力団体等多くの方のご協力が不可欠です。私は地元の皆様と自衛隊のより良い関係が構築できるような邁進する所存です。

皆様には、引き続き自衛隊と地域の皆様との連携強化のため、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

自衛隊沖縄地方協力本部



募集課長
辻原 宏規

新年あけましておめでとうござい
ます。

皆様のこれまでと変わらぬご理解
とご協力により、令和四年度の
自衛官等募集業務は予定通り実施
することが出来ています。この場
をお借りしてお礼申し上げます。

さて、募集を取り巻く環境です
が、ウクライナ紛争や中台関係な
どの情勢悪化による影響、新型コ
ロナ感染症により、一度に多数の
集客を得られる対面広報機会の減
少、公務員・民間企業の人材ニー
ズの著しい高まり、学校等の高校
生に進学を進める傾向の増加と
いった影響、また、今後更なる募
集対象者人口の減少など、非常に
厳しい状況が続きます。

このような中ですが、募集相談
員連合会、家族会をはじめとする
協力団体の皆様、自治体や各学校
の関係者のご理解とご協力を得な
がら、上級部隊及び在沖陸海空自
衛隊部隊と連携し、部隊精強化の
骨幹である人的基盤の充実のため
募集課一丸となつて自衛官等募集
業務に取り組み所存です。
本年が皆様にとって良い年にな
ることを祈念いたします。

地域と自衛隊の架け橋！地本部員の活躍！



結願祭（登野城地区）で獅子舞を演舞した所員
左から玉城2曹、鈴木曹長（八重山準備隊）、
八木田曹長、那須2曹

名護地域事務所



清掃活動を行う名護所長中島1尉と、
所員の呉屋曹長、伊保1曹、荒川2曹

援護課



献血2000回達成町田曹長

親睦会

毎年、6月頃
聯隊区の慰霊碑を
清掃しています。



左から石垣の大会で好成績を収めた大城曹長と
角田2曹、喜友名曹長、伊藤1曹の4名

自衛隊沖縄地方協力本部



援護課長
林 弘樹

新年明けましておめでとうござ
います。

皆様におかれましては穏やか
な新年をお迎えのことと、存じ
上げます。旧年中は皆様の格別
なるご支援、ご協力を賜りまし
て、心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感
染症の発生から二年が経過し、
未だ収束とはなっていない中で
はございましたが、沖縄県自衛
隊退職者援護協力会会員企業様
をはじめ、沖縄県隊友会の皆様
方のご支援・ご協力のもと、何
とか就職援護ができましたこと
及び予備自衛官等制度へのご理
解とご協力をいただきましたこ
とに心から感謝申し上げます。

本年も引き続き、厳しい就職
援護業務及び予備自衛官等業務
が懸念されるところではござい
ますが、皆様との一層の連携強
化をはかり、援護課一丸となつ
て邁進していく所存ですので、
ご支援ご協力の程、何卒、よろ
しくお願い申し上げます。

自衛隊沖縄地方協力本部
宮古島出張所



所長 三上 剛

新年明けましておめでとうございます。

宮古島市及び多良間村の皆様、各協力団体の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、旧年中は皆様の温かいご支援、ご協力を賜りましたこと、所員を代表し心から感謝を申し上げます。

さて、昨年は陸上自衛隊宮古島駐屯地開設三周年記念行事や航空自衛隊宮古島分屯基地開設五十周年を記念したブルーインパルス展示飛行が行われるなど、宮古島では様々なイベントが開催され、出張所としても後輩隊員を獲得すべく募集活動に邁進することが出来た一年となりました。

本年も、引き続き所員一丸となつて自衛隊の魅力を発信するなど募集業務に注力するとともに、部内外関係機関との連携におきましても、地域の皆様からの信頼を獲得しながら自衛隊の活動基盤の充実に向け尽力して参る所存です。本年も一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



Happy birthday

総務課 石垣 祐介 2等陸曹
長女 朱 梨 平成31年4月
長男 日那太 令和4年3月

待望の長男が誕生しました。
生まれつきfunnyな子です。
今後とも石垣家を
宜しく御願ひいたします。



Happy
birthday

総務課 宮下 宏 2等陸曹
募集課 智美 事務官
次男 崇 令和4年10月

我が家の6人目の新しい家族が誕生しました。毎日がオペレーションで忙しいですが、家族で協力しながら充実した日々を楽しんでいます。

那覇分駐所

仲門 祐二 3等海曹
長男 湊斗 平成30年10月
長女 朱莉 令和4年9月

お兄ちゃんが待ちに待った妹が産まれて来てくれました。仲門家4人を今後とも宜しく御願ひいたします。

Happy birthday



自衛隊沖縄地方協力本部石垣出張所



所長 長谷 竜己

新年あけましておめでとうございます。

日頃からご支援いただいております各協力会の皆様、沖縄地方協力本部の職員、ご家族の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの行動制限が徐々にではありますが緩和され、例年に近い各種行事も行えるようになってきました。そのような状況の中、皆様の温かいご支援とご協力を賜り、所員一同士氣旺盛のなか業務に邁進することができました。

石垣出張所は、本年三月までに運用開始が予定されている陸自駐屯地の部隊配置に向けた業務の推進と将来を担う八重山出身隊員獲得のための募集業務を重視し、更なる飛躍を誓う所存です。

目標を達成すべく、所員一致団結し、誠意と熱意をもって全力疾走いたしますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

自衛隊沖縄地方協力本部那覇分駐所



所長 津村 昌吾

あけましておめでとうございます。在沖陸海空自衛隊員と御家族の皆様、家族会及び各協力会の皆様におかれましては健康やかな年明けをお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新たな広報官と非常勤を迎え所員が一丸となって募集活動に従事して参りました。広報官からの案内で入隊し、現在、各部隊で活躍している自衛官の様子を目の当たりにし、大変大きな喜びを感じるとともに、一段と厳しくなる募集環境の中、多くの方々のご支援・ご協力を頂きながら大きな成果を上げられたことに大変感謝をしております。

国内外の情勢は大きく変化し、新型コロナウイルス感染症の影響はまだまだ

予断を許さない状況ではありますが、今年は更なる飛躍・向上の年にすべく新たな募集活動を積極的に行い、陸海空自衛隊の魅力をより多くの県民の皆様にお伝えし、入隊したいと思っただけのよう、また、入隊者とそのご家族が入隊してよかったと思っただけのよう、しっかりとご案内とサポートをして参りたいと考えています。広報官一人一人がより多くの方々との「結」を大切に、活動して参ります。

今年も那覇分駐所員一同、沖縄県及び県民との架け橋となる募集活動を更に充実・推進していく所存です。引き続き、那覇分駐所員に対する倍旧のご支援・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

自衛隊沖縄地方協力本部島尻分駐所



所長 長澤 紳

新年明けましておめでとうございます。島尻地区（離島含む）の皆様、沖縄地本の皆様、旧年中は皆様の温かいご支援及びご協力を頂きました事に所員を代表し、心からお礼申し上げます。

本年も変わらぬご支援及びご協力を頂けます様、お願い申し上げます。昨年度も長期にわたる新型コロナウイルスの影響で、色々な募集広報等の行事が影響を受ける等、多くの制約を受けながらの募集広報活動では

ありましたが、今年度も出来ることをコツコツと実施していく所存ではありますので、よろしく願い申し上げます。

さて、今年度は卯年です。ウサギは性格は優しく、細やかで周りの状況や変化をよく見ていると言われています。

島尻所も優しく、細やかに与えられた任務に邁進して行きたいと思っておりますので、今年もご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



自衛隊沖縄地方協力本部沖縄募集案内所



所長 東江 学

新年明けましておめでとうございます。うちなー地本便り読者の皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、沖縄祖国復帰及び自衛隊沖縄配備五十周年を迎えた記念すべき年となりました。

これは、沖縄地方協力本部が地域の皆様のご理解・ご協力のもと、手を携えて様々な取り組みを積み重ねてきた五十年の歴史における節目でもあります。

「先達の努力が、今ある活動・協力基盤の礎にある。」事を忘れる事無く、今後も沖縄募集案内所は地域の皆様とともに、

「次世代の国防を担う人材は自ら獲得する。」を合言葉に、情熱ある募集業務に邁進する所存です。

また、本年の干支である卯年は、「飛躍・向上、新たな挑戦に最適な年」とも言われる年です。

沖縄地方協力本部が、これまで築き上げてきた皆様とのパートナーシップをより一層深化させ、次の半世紀に向けた地域と自衛隊の架け橋として更なる高みを目指し、前進していきたいと思っております。結びに、本年が皆様にとって明るく希望に満ちた一年となりますよう心から祈念申し上げます。年の挨拶と致します。

自衛隊沖縄地方協力本部名護地域事務所



所長 中島 博道

新年あけましておめでとうございます。

沖縄県北部地域12市町村の皆様、各協力団体の皆様、沖縄地本の皆様、旧年中は多大かつ温かなご支援ご協力を賜りましたことに所員を代表し心からお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの状況や対応が変化し、少しずつではあります但し皆様との交流や各種行事ができるようになり、喜びを感じていました。今年におかれましても決して油断はできませんが、感染拡大前と同様な活動等をして皆様とより一層の交流ができればと期待しています。



左から比嘉非常勤、呉屋曹長、伊保1曹、中島所長、荒川2曹。名護所員全員で定期的に清掃活動を実施中です。

名護地域事務所は、引き続き沖縄県北部地域での自衛隊の認知及び理解を頂くために精一杯任務に邁進していく所存でありますので、皆様からの変わらぬご支援ご協力及びご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。